

「自助」「共助」「協働」で災害に強い街づくりをめざそう！

岸根町町内会自主防災だより（第 38 号）

2025 年（令和 7 年）10 月 自主防災部発行

今年の夏も酷暑が続きました。最近は朝夕もいくらか涼しくなってきました。

これから冬を迎え、冷房から暖房などを使う機会が増えてきます。

今回は、自宅の火災を防ぐ対策について学びましょう！

横浜市では、年間約 700 件の火災が発生し、そのうち約 4 割が住宅火災となっています。

1 火災の原因



（1）1 位はこんろ

◇調理中はその場を離れない、離れる時は、短時間でも必ず火を消す、調理器具の電源を切るようにしましょう。



（2）2 位はたばこ

◇最近は住宅内で吸うことが困難ですが、特に寝たばこはしないように！



（3）3 位は電気器具

◇タコ足配線やプラグにほこりをためないように乾いた布でふきとりましょう。

◇コードのねじれ、家具などの重い物の下敷きになると断線することで火災になります。

